

みんなできれいなまちづくり

春のゴミゼロ運動

春のゴミゼロ運動を市内一斉に実施します。

当日は、道路や公園などに落ちているごみを集めてください。地域の環境美化のため、皆さんのご協力をお願いします。

日時／5月28日(日) 午前8時～
※当日、雨天等により中止する場合は、午前7時15分までに



▶ 分別されたごみはリサイクルへ

よりよい親子関係を築くため

子育て支援講座

子育てに役立つよう、さまざまな技法を取り入れ、よりよい親子関係を築くための心のトレーニングを中心に行います。

講師／瀬川文子先生（親業インストラクター）

日時／6月24日(土)・7月1日(土) 午後1時～4時（両日とも）

会場／海上公民館

募集人員／先着40名（両日とも参加できる方）

募集期間／5月31日(水)まで

〈申し込み・問い合わせ先〉

生涯学習課社会教育班（☎55-5727）



防災無線でお知らせします。

〔お願い〕

● 集合場所やごみの集積場所は、区または団体の役員さんに確認してください。

● 集めた缶、ビン、ペットボトル、燃えるごみ、燃えないご

● 家庭にあるごみは、絶対に捨てて入れてください。

ささないでください。

〈問い合わせ先〉

環境課（☎62-5329）

環境基準を下回っています

ダイオキシン類環境調査の測定結果

近年、ダイオキシン類が環境に及ぼす影響への関心が高まっていることから、市では、平成17年度に環境中のダイオキシン類（コプラナーPCBを含む）の濃度を把握するため大気、水質および土壌の調査をそれぞれ1地点ずつ実施しました。調査結果は表のとおりです。

大気の調査は旭市浄化センターにおいて年2回（7月および1月に1週間）行いました。水質の調査は新川（干潟大橋）において年1回（7月）、土壌の調査については中央児童公園において年1回（1月）行いました。その結果、いずれの調査においても環境基準を下回りました。

発生量を減らすために

ダイオキシン類は、毒性の強いものから弱いものまで何種類もあり、主な発生源は決められ

平成17年度 ダイオキシン類環境調査測定結果

調査項目	調査地点	調査日時		調査結果	年平均値	基準値	単 位
大気	旭市 浄化センター	開始	7月20日 10:00	0.0087	0.018	0.6	pg-TEQ / m ³
		終了	7月27日 10:00				
		開始	1月18日 10:00	0.028			
		終了	1月25日 9:00				
水質	新 川 (干潟大橋)	7月29日		0.33	—	1.0	pg-TEQ / ℓ
土壌	中央児童公園	1月30日		0.15	—	1,000	pg-TEQ / g

※ pg-TEQ（ピコグラム-TEQ）：ピコグラムとは1グラムの1兆分の1グラムです。

た構造以外の施設等を使ったごみの焼却によるものです。ダイオキシン類の発生量を減らすためには、ごみの分別や減量化、リサイクルなどにより、ごみの量を減らすことが最も効果的です。

〈問い合わせ先〉

環境課（☎62-5328）